

デマンド運行型バスアンケート結果

令和4年6月21日

地域活性推進課

デマンド運行型バス未利用者対象

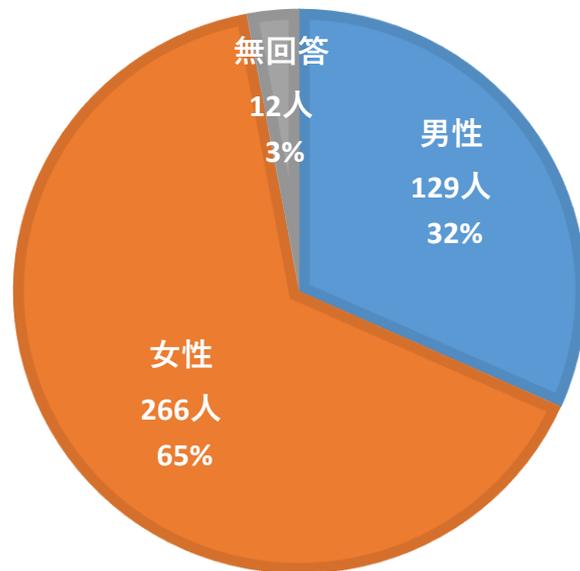
デマンド運行型バスアンケート結果（利用なし）

（目的）

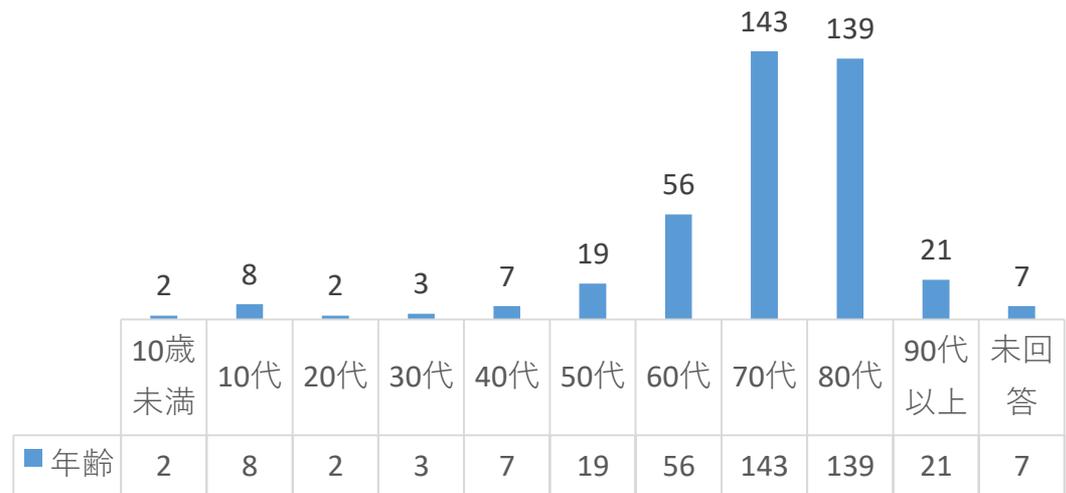
デマンド運行型バス（以下「デマンドバス」と表記する。）について、利用実績のない登録者を対象にアンケートを実施。デマンドバスを利用していない理由等を把握することにより、今後の利用見通し等について把握することを目的としている。

- デマンド運行型バス利用登録者（12月16日現在）
- 調査期間 令和4年1月19日から令和4年2月8日
- 対象者：793人 ■ 回答者：407人 ■ 回答率 51.3% ■ 平均年齢：74.3歳

回答者性別



年齢構成



※ 回答者の年齢構成は60代以上が約90%となっており、女性の割合が多い。

利用していない理由	件数
①将来的な利用に備えて登録のみ	192
②地区を越えた利用ができないから	123
③車やバイクを自分で運転しているから	110
④デマンド運行型バスの利用方法をよく知らないから	83
⑤予約してすぐに使えないから（2時間前予約）	81
⑥予約の電話が面倒だから	74
⑦市バスや西鉄バスで事足りているから	44
⑧送迎等で事足りているから	34
⑨利用登録していることを知らなかった	22
⑩料金が安いから	14
⑪その他	29
合計	806

《登録後利用していない理由》

運行開始前の説明会等で利用登録を推進した関係から将来的な利用を見込み登録された方が最も多い。

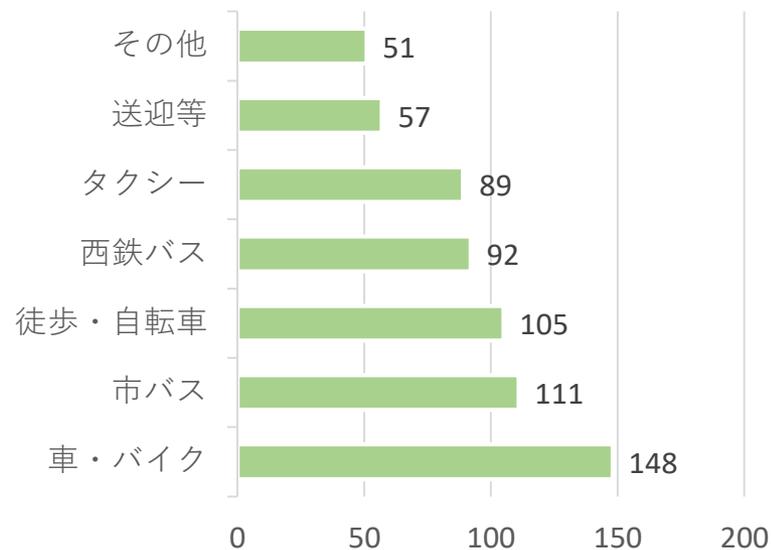
その他、他の移動手段で事足りている点やデマンドバスの運行方法が利用条件に一致しないこと、利用方法がわからないとの理由になっている。

《現状の移動手段》

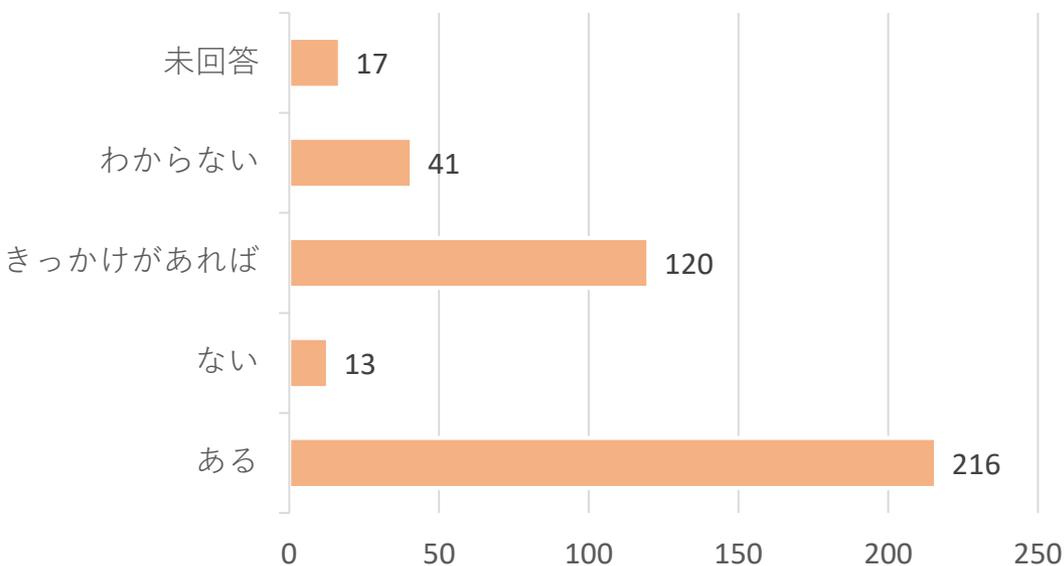
現状の移動手段においては、市バス、西鉄バス、タクシーの利用が約45%となっており、回答者の約半数が現状でも公共交通を利用している状況である。

また、約40%が車やバイク、自転車、徒歩などの公共交通の利用を必要としない状況となっている。

現状の移動手段



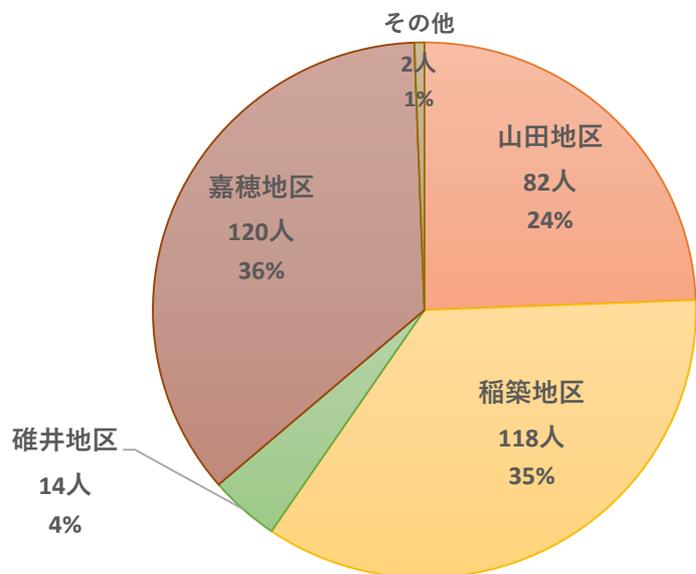
今後デマンドバスを利用する見込みはありますか



《今後の利用見込》

今後のデマンドバス利用の意向については、「ある」「きっかけがあれば」をあわせて約83%の方が利用の見込みがあると回答しており、将来的に利用の増加が見込まれる。

今後の利用見込者数（地区別）

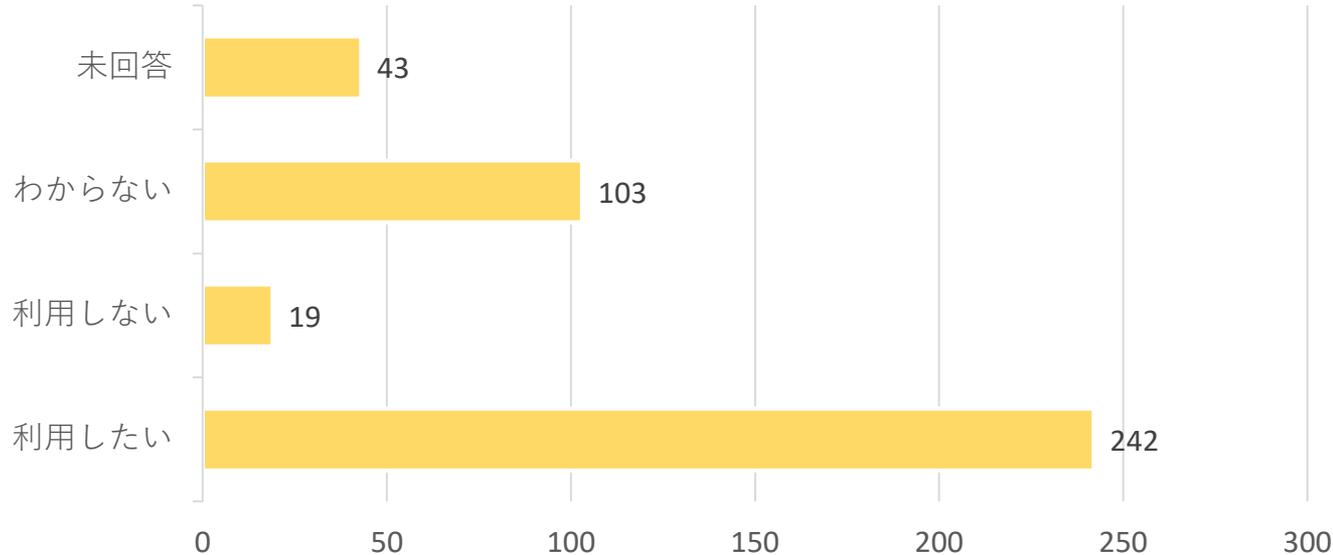


《地区別今後利用見込》

上記の設問における「ある」「きっかけがあれば」との回答のうち、地域別で分析すると、稲築地区及び嘉穂地区で120人程度の増加が見込まれ、山田地区で82人、碓井地区で14人となっている。

将来的な増加を踏まえ、現状の予約受付状況を注視しながら、将来的な運行計画を検討していく必要がある。

送付した回数券でデマンドバスを利用しますか



《送付した回数券での利用意向》

利用促進を図るため、アンケート回答者に対し回数券を配布している。配布した回数券の利用については利用したいと答えた方が約60%となっている。

なお、配布した回数券を使用し、デマンドバスを利用した方にアンケートを別途実施している。回答数は15件と少ないが、約73%の方が便利と回答しており、「市バスの運行が広範囲で運行されていることを知った。今後どんどん活用したい」などの感想をいただいている。

デマンド運行型バス利用者対象

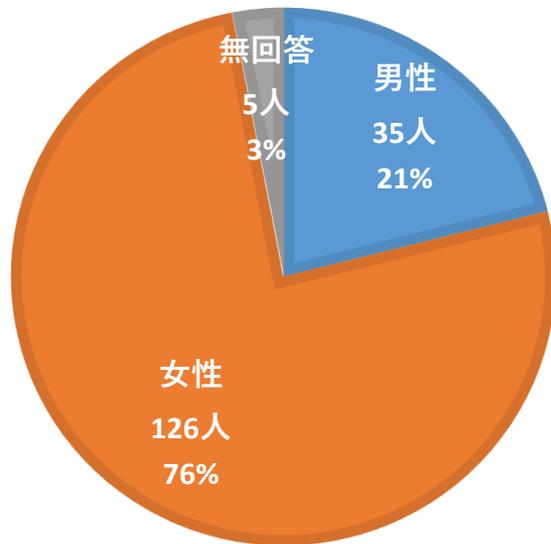
デマンド運行型バスアンケート結果（利用あり）

（目的）

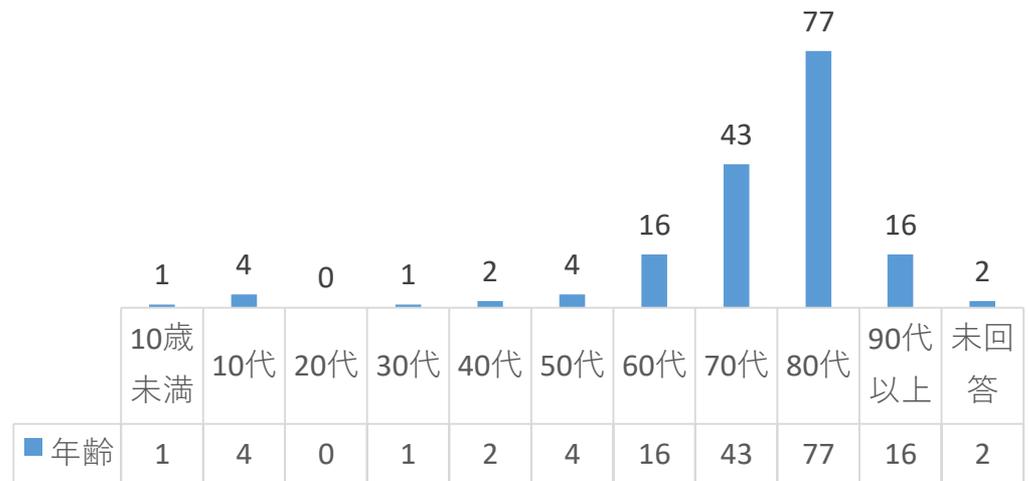
デマンド運行型バス（以下「デマンドバス」と表記する。）について、デマンドバス利用者を対象にアンケートを実施し、利用者の満足度及び意見・要望を把握することにより、今後の運行や見直しに繋げることを目的としている。

- デマンド運行型バス利用登録者（12月16日現在）
- 調査期間 令和4年1月19日から令和4年2月8日
- 対象者：281人 ■ 回答者：166人 ■ 回答率：59.1% ■ 平均年齢：76.8歳

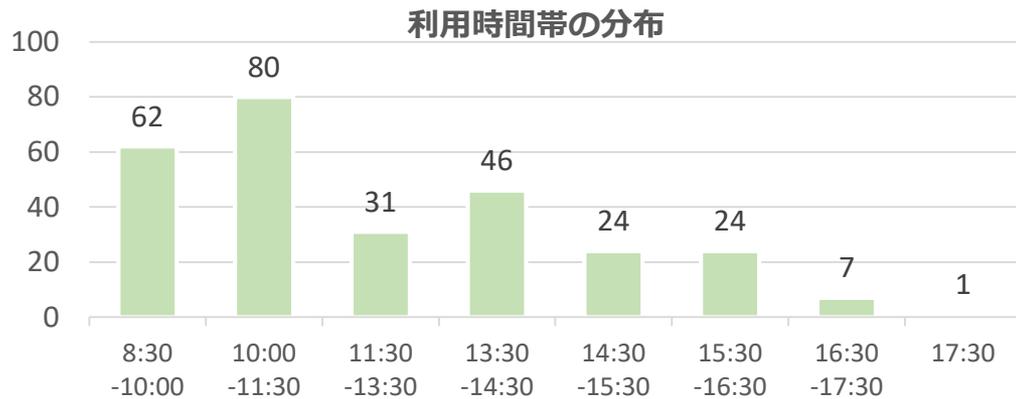
回答者性別



年齢構成



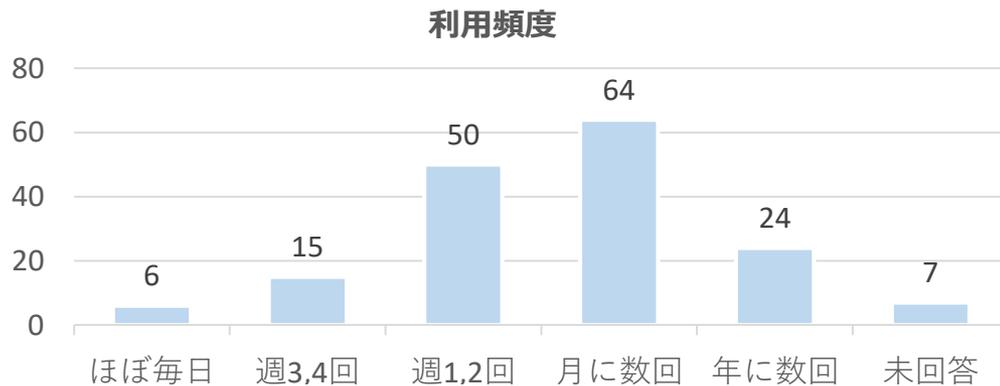
※ 回答者の年齢構成は60代以上が約90%を超える状況であり、女性の割合が多い。



《利用時間帯》

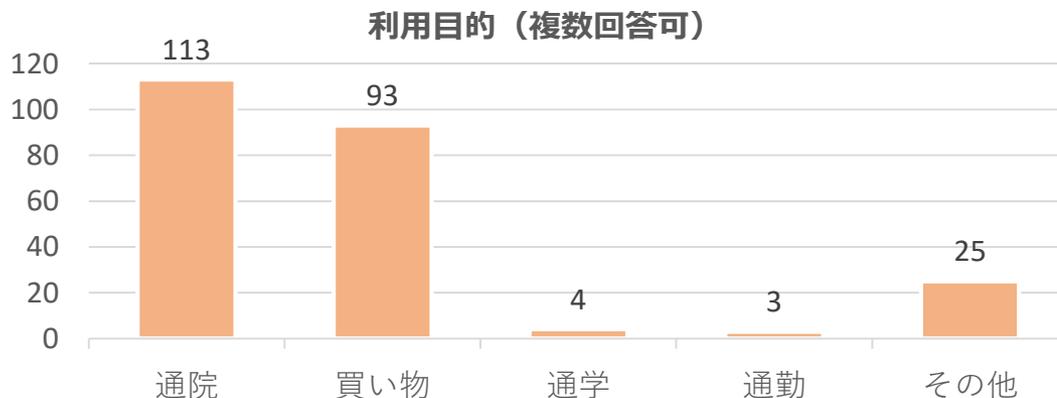
午前中の利用が6割程度を占める。午後は時間が経過するごとに利用者数が低下する傾向にある。

※8:30～10:00及び11:30～13:30の時間帯は、嘉穂地区のみ運行実績



《利用頻度》

月に数回又は週に1、2回程度の利用が約70%を占める。なお、令和3年度の利用実績においては、年間300回以上利用している方もおり、最高では457回利用されている。



《利用目的》

通院利用が最も多く、次に買物利用となっている。通学においては、小学生や高校生が下校時に乗車し、帰宅や習い事等に利用する例や高齢者が各種サークル等の活動に参加するために利用している事例もある。

予約方法に対する改善点・意見	件数
①不便ではない・特になし・現状のまま	35
②予約時間の短縮	26
③運行時間の延長（早朝、昼間、夜間）	10
④運行範囲の拡大について	9
⑤オペレーターの対応改善	8
⑥予約が取れない・煩わしい	7
⑦アプリの改善	4
⑧運行形態の改善	1
⑨その他	3
合計	103

《予約方法の改善等》

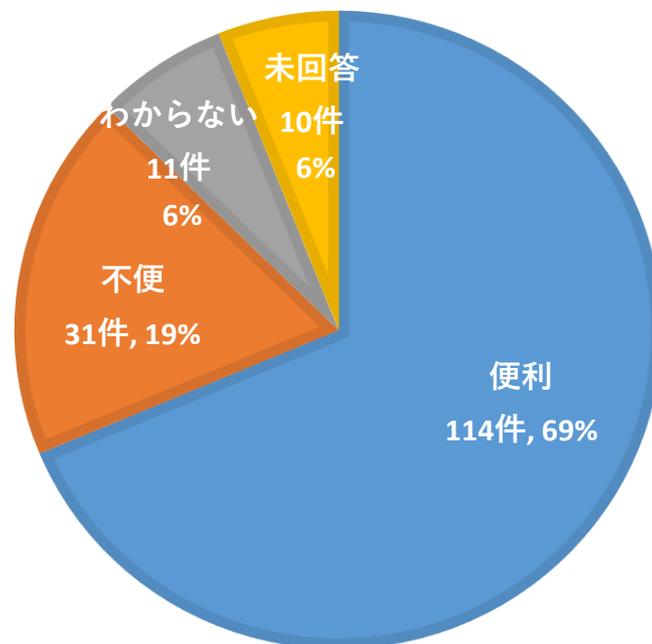
「特になし・現状のまま」と回答した方が最も多い。改善を希望する内容としては、予約時間の短縮が最も多く、次に運行時間の延長、運行範囲の拡大となっている。

また、予約を受付ける際のオペレーターの対応やアプリの操作方法の改善等の要望もあがっている。

《デマンドバスの利便性》

デマンドバスを利用して便利と回答した利用者が69%を占めている。不便と回答された理由として、運行範囲が旧市町の範囲であること、事前予約（乗車2時間前）が、病院帰りなどの時間が不確定な場合において利用しづらいなどの意見が多い。

利便性について



その他、デマンドバスに対する改善点や意見	件数
①運行範囲の拡大について	27
②便利になった・助かっている・現状で良い	26
③運行日・運行時間の拡大について	17
④予約時間の短縮・予約方法について	13
⑤運行形態の改善（路線バス運行等）	10
⑥乗務員の待遇改善等について	4
⑦周知活動の充実について	2
⑧バス停環境について	1
合計	109

《デマンドバスの改善点や意見》

デマンドバスを利用したうえでの改善要望に関しては、運行範囲の拡大が最も多く、次に運行日及び運行時間の拡大、予約時間の短縮等が続く。

あわせて、路線定期運行に関し、便数の増便や路線の新設等の意見も出されている。

また、現状の運行に関し、便利になった、助かっている、現状で良いとの意見も2番目に多く、以前の運行形態から改善が図られていると判断できる意見もいただけている。